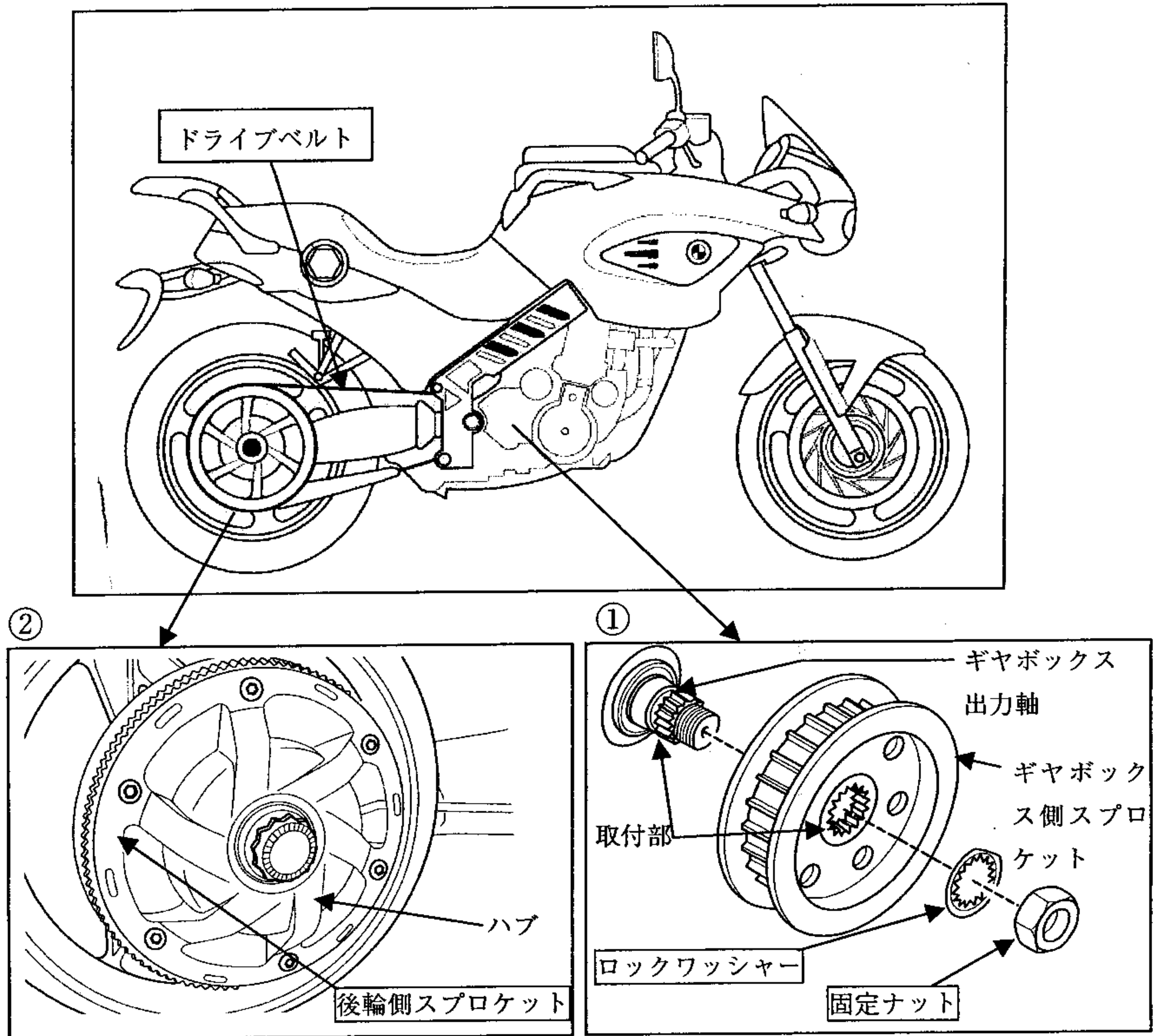


改善箇所説明図



基準不適合箇所

- ① 動力伝達装置において、ギヤボックス側のスプロケットを固定しているナットの締付けが不十分なため、当該スプロケットとギヤボックス出力軸との取付部にがたが生じて異音が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該取付部が破損して当該スプロケットが空転し、走行不能となるおそれがある。
- ② 動力伝達装置において、後輪側のスプロケットの加工方法が不適切なため、当該スプロケットに亀裂が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該スプロケットが変形して駆動力が十分伝達できなくなり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、スプロケットとギヤボックス出力軸との取付部を点検するとともに、ギヤボックス側のスプロケット固定ナットとロックワッシャーを新品に交換し、規定トルクで締付ける。
- ② 全車両、後輪側のスプロケットの製造番号を点検し、対象となるものは良品と交換するとともに、ドライブベルトに損傷のあるものは新品と交換する。

識別

ドライブピニオンとドリブンプーリーカバーの側面に塗布された白の識別ペイントの有無。

注： は交換部品を示す